



実現できないような
デザインであっても、
決してあきらめない

角南被服 株式会社

711-0907 岡山県倉敷市児島上の町3-5-5
<https://www.sunamihifuku.co.jp/> 086-472-3331

在籍する職種 縫製 / 生産管理 / 事務 / 経理

どんなに難しいデザインでも形にする会社。

「ジーンズ、カジュアルパンツの縫製なら何でもこなす」という角南被服は、1918年に創業、真田紐や足袋の製造を開始。学生服、作業着の製造を経て、1970年頃からジーンズの生産に移行し、2018年に創業100周年を迎えた歴史ある会社です。

現在は、多品種少ロットの個性派ブランドをメインに、日本製を求める海外ブランドの生産にもきめ細かく対応しています。そうしたものづくりを可能にしているのは、若手や初心者でも短期間に戦力化するために行っている、ミシンの改造やアタッチメント開発などの積極的な設備投資。60名の従業員に対して150台のミシンを所有し、様々な縫製仕様に対応できるよう改良が加えられています。「社員は、全国から集まった20~30代のジーンズが好きな人、縫製が好きな人が多いです。好きで就いた仕事ですから、長く続けてもらいたい。そのために、難しい縫製でも対応できるよう、ミシンなど設備の改良、改善を繰り返し、小さなことでも社員皆で解決していくことを心掛けています。」そのような日々の取り組みにより、角南被服は業界内で「どんなに難しいデザインでも形にできる会社」として認知され、海外からも高く評価されています。



角南被服の強みは、様々な仕様に対応できるよう改造された150台のミシン。14~15オンスのジーンズを中心に、他では難しい24オンスの超ヘビーデニムの縫製もできます。ウエストにゴムリブを付けたものや、薄手のカーゴパンツなど、個性的な仕様にも対応できるため、国内の個性派ブランドや海外有名ブランドからも高く評価され、年間を通してコンスタントに受注があります。